

問9 貴院では次の各項目が、外来がん看護の現状に影響していると思われますか。内容それぞれの項目について、あてはまる番号に○印を付けてください。

内容	非常に思う	やや思う	あまり思わない	全く思わない
看護体制				
1 患者数・業務量に比べ看護師の人数そのものが少ない	1	2	3	4
2 患者数・業務量に比べフルタイムで勤務できる看護師が少ない	1	2	3	4
3 知識・スキルのある看護師が少ない	1	2	3	4
4 リーダーシップのとれる看護師がいない	1	2	3	4
5 クラーク業務、メッセージ業務等の看護師本来の業務以外のものが多い	1	2	3	4
6 患者・家族と関わる時間を持ちたいが処置業務等で持つことができない	1	2	3	4
7 専門的知識を深めるための時間が確保できない	1	2	3	4
8 患者指導のための自分自身の知識やスキルが不十分である	1	2	3	4
環境整備				
9 看護相談を行うシステムがない	1	2	3	4
10 看護相談を行う部屋が不足している。	1	2	3	4
11 看護師が患者の情報を収集するパソコン等が不足している。	1	2	3	4
12 患者のプライバシーを保持できる設備がない	1	2	3	4
13 外来患者の待合い場所が不足している	1	2	3	4
14 外来患者の待ち時間が長い	1	2	3	4
15 外来看護師が患者と話をする場所が整っていない	1	2	3	4
16 患者・家族が困っていることや悩みを訴えることができる場所（相談窓口）が不足している	1	2	3	4
病院の体制				
17 外来看護師の役割について他職種の認識が不十分である。	1	2	3	4
18 外来看護師と病棟や他部門との連携が不十分である	1	2	3	4
19 看護師の専門性を重視した配属がなされていない	1	2	3	4
20 継続的看護の提供体制が必要である	1	2	3	4

(問9続き)

内容	非常に思う	やや思う	あまり思わない	全く思わない
その他				
21 患者理解が十分できないため、関わりを持ちづらい	1	2	3	4
22 利用可能な医療資源について患者・家族への情報提供が不十分である	1	2	3	4
23 外来看護ケアの評価の一つとして、診療報酬加算がとれる外来看護ケアが不足している	1	2	3	4

問10 上記以外に、外来がん看護の課題、解決すべき問題と考えられる事柄について、教えてください。(自由記載)

第二部：がん診療における外来部門の実態

■ 多職種による協働の状況・横断的活動の状況

問11 患者（家族）のQOL向上と治療やケアを補完・強化するために、複数の職種が部門や職種を越えて横断的に協働しているチーム活動について、お聞きします。

	【例】	〇〇〇〇	ケア	緩和 ケア	栄養 サポート	感染 制御 (コン トロー ル)	創傷・ オスト ミー・ 失禁 管理	抗がん 剤治療 患者 ケア	臨床 試験 支援	放射線 治療 患者 ケア	ここ ろの ケア	家族・ 遺族 ケア	その他 1 ()	その他 2 ()
A チームで実施している活動の種類に○印を付けてください。														
1 診療報酬が保証され、病院組織で公式に認められているチームで実施している活動														
2 診療報酬はついていないが、病院組織で公式に認められてチームで実施している活動	○													
3 非公式・自然発生的にチームで実施している活動														
B 複数の職種や部門によるチーム活動は、どの領域で実施していますか。														
1 入院患者に対して実施している														
2 外来患者に対して実施している														
3 入院患者・外来患者問わず、実施している														

	【例】 〇〇〇ケア	緩和ケア	栄養サポート	感染制御 (コントロール)	創傷・オストミー・失禁管理	抗がん剤治療患者ケア	臨床試験支援	放射線治療患者ケア	こころのケア	家族・遺族ケア	その他1 ()	その他2 ()
C チーム活動に参加している職種全てに○印を付けてください。												
1 医師	○											
2 看護師	○											
3 専門看護師・認定看護師	○											
4 薬剤師	○											
5 歯科医師・歯科衛生士												
6 精神科医												
7 心理専門職	○											
8 リハビリ医												
9 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士												
10 栄養士	○											
11 ソーシャルワーカー・社会福祉士												
12 ボランティア												
13 その他1 ()												
14 その他2 ()												
D 下記の役割で、チーム活動の中心となる職種の番号をCの職種からケア毎に選んで1つご記入ください。												
1 依頼・相談する際の窓口	2											
2 リーダーシップ	1											
3 チームメンバー外との調整	3											
4 チームメンバー内の調整	3											

■ 病棟-外来-在宅の連携について

注) 設問の中の<外来>は、各診療科外来だけではなく、通院治療センター（外来化学療法室）、中央診療部門（放射線診断、生理検査等検査部門、ただし手術室は除く）も含まれます。

<外来-在宅（療養支援機関）の治療やケアの連携>

問12 外来と在宅（療養支援機関）の間で治療やケアを継続的に連携して行っていく上で、改善したいと考えている項目はどれですか。当てはまるに番号全てに○印を付けてください。

- | | | |
|--------------|---------------|------------|
| 1 組織体制 | 2 業務の明確化 | 3 関連部署との連携 |
| 4 スタッフの確保、育成 | 5 管理者やスタッフの意識 | 6 情報共有 |
| 7 その他() | | |

問13 外来と在宅（療養支援機関）の連携を深めたり、改善するために工夫している事柄をお書きください。

<外来-病棟の治療やケアの連携>

問14 外来と病棟の間で治療やケアを継続的に連携して行っていく上で、改善したいと考えている項目はどれですか。当てはまるに番号全てに○印を付けてください。

- | | | |
|--------------|---------------|------------|
| 1 組織体制 | 2 業務の明確化 | 3 関連部署との連携 |
| 4 スタッフの確保、育成 | 5 管理者やスタッフの意識 | 6 情報共有 |
| 7 その他() | | |

問15 外来と病棟の連携を深めたり、改善するために工夫している事柄をお書きください。

<病棟-外来-在宅の治療やケアの継続性>

問16 病棟、外来、在宅（療養支援機関）の3つの過程で治療やケアを継続的に連携して行っていく上で、改善したいと考えている項目はどれですか。当てはまるに番号全てに○印を付けてください。

- | | | |
|--------------|---------------|------------|
| 1 組織体制 | 2 業務の明確化 | 3 関連部署との連携 |
| 4 スタッフの確保、育成 | 5 管理者やスタッフの意識 | 6 情報共有 |
| 7 その他(| |) |

問17 病棟-外来-在宅の連携を深めたり、改善するために工夫している事柄をお書きください。

■ 入院調整・外来予約調整について

問18 貴院の外来診療は予約制ですか。当てはまる番号1つに○印を付けてください。

- 1 全予約制 2 一部の診療科は予約制 3 再診のみ予約制 →問18—1へ
 4 予約制ではない →問19へ

問18で「1」「2」「3」を選んだ方に

問18—1 予約制をとられている施設にお尋ねします。

予約調整を担当している部門と職種、また予約調整を行う中での課題をお書きください。

主たる部門	
主たる職種	
課題	

<記入例：静岡がんセンター>

主たる部門	医事課
主たる職種	医事課 事務職
課題	予約枠内で調整を行っているが、患者数の多い診療科等は調整がつかず、予約待ちが多くなっている現状がある。

問19 病棟の病床管理（ベッドコントロール）を担当している部門と職種、また管理を行う中での課題をお書きください。

主たる部門	
主たる職種	
課題	

■ 外来での治療やケアについて（改善したいと思うこと）

問20 外来全体の仕組みや人の配置等、日常的な外来業務の中で、あなたが考える改善したいと思うことを3点お書きください。

改善したい項目	改善したい内容

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
調査票は記入もれがないかどうかご確認の上、

平成22年10月26日（火）までに

同封の返信用封筒に入れて投函してください。

外来がん看護、外来部門に関する実態調査 報告書

発行年月：平成 23 年 3 月

発行者：国立がん研究センター
静岡県立静岡がんセンター

※この調査は、厚生労働科学研究費補助金 第3次対がん総合戦略研究事業 「在宅がん患者・家族を支える医療・福祉の連携向上のためのシステム構築に関する研究」(研究代表者 山口建) の助成を受けています。

